

目標達成計画

事業所：グループホームきれんじやくA棟

作成日：平成23年 4月 2日

市町村受理日：平成23年 4月 4日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	新規利用者の、生活の張り合い、楽しみごと、興味の持てること等、場面を提供できていないこともある。	本人が出来ることを通し、興味をもてる楽しみごとを一緒に過ごす事で理解する。	達成できる目標を立案し、本人が楽しんで生活ができる様に支援する。	6ヶ月
2	27	個人記録・日報・申し送りノートの活用等毎日記録を行なっているが、情報を共有する事が難しい。	職員全員がケアプランに添った記録ができる様に努める。	まず、ミーティング等で、記録の仕方について演習を通し学んでもらい、情報の共有に努める。	6ヶ月
3	36	一人ひとりの人格の尊重をし、常に言葉づかい、態度に気をつけて支援している。	個々の尊厳を尊重し、プライバシーを損ねない言葉掛けに努める。	常に、人生の先輩を敬う気持ちを忘れず、対応させていただく。	継続
4	49	外出支援が難しい。	気分転換ができる様、家族の協力を得て、外出する機会を持てるように努める。	季節によって外出する機会が限られているが、年間を通し外出する機会を持てるよう支援する。4月から始める。	12ヶ月
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。

目標達成計画

事業所：グループホームきれんじやくB棟

作成日：平成23年 4月 2日

市町村受理日：平成23年 4月 4日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	全職員が、災害時の対応や連絡等について把握していない。	全職員が、災害時の対応、通報、避難誘導、報告の方法を身につける。	毎月第1金曜日に防災訓練を行なっているが、今年度は、全職員が参加できる様に努める。また、消防署の職員に現状を見てもらい、指導を賜りたい。	6ヶ月
2	35	災害時において、地域の支援体制について具体的な話し合いがもたれていない。	利用者が、災害時においても、安心して生活ができる様に努める。	防災に関わる地域住民等に、運営推進会議に加わってもらい意見交換を行ない、支援体制を整えられるよう努めたい。	12ヶ月
3	18	利用者本人が、介護されているという意識が潜在的に有り、負担を感じている事もあるのではないか。	一人ひとりの人格を尊重し、一緒に生活することで、介護されているという気持ちの負担をなくし、穏やかに過ごしていただけるように関係を築く。	排泄時・気持ちが落ち着かない時等、本人の自尊心を傷つけないような言葉かけ、また、本人が選択できる様支援に努める。本人が、がんばった時一緒に喜ぶ。役割を持つことで、暮らしを共にするもの同士の関係を築く。	3ヶ月
4	27	個別記録に利用者の様子が、簡潔にまとめる事ができる。	日々の利用者の言動がわかりやすく記載されており、1日の変化が読み取りやすい。	本人の表情・言葉・行動に着目して記載する。その結果どうなったか、ケアを実践した結果、良好な関係に結びついた時は、ケアのポイントとして記載する。まず、4月のミーティングの際、演習を通し記載方法を学ぶ。	6ヶ月
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。